

優勝は山岡・藤井組、藤川・板村組 第1回小学生ソフトテニス大会に146人

「将来は国体、ウインブルドン目指して」



松田会長（前列中央）を囲む上位入賞の選手たち

日刊新周南
2010.3.9記事

周南、下松両市の徳山セントラルロータリークラブ（松田明会長、三十人）寄贈の同クラブ杯第1回小学生ソフトテニス大会が七日、両市の百四十六人が参加して下松市恋ヶ浜緑地コートで開かれ、男子は山岡瑞樹・藤井一輝組（下松ジュニア）▽女子は藤川優花・板村朋美組（徳山ジュニア）が優勝した。

子どもたちの育成に貢献しようとして初めて開いたもの。同大会のマスケットキャラクター募集では最優秀賞に富田西小六年の山門春穂さん（12）の作品が選ばれ、この日も会場の横断幕に大きく描かれた。

選手は予選リーグと決勝トーナメントで競い、閉会式で松田会長は「一生懸命プレーする姿に感動しました。将来は国体やウインブルドンを目指して頑張ってください」と励ました。

会場ではマスケットキャラクターの愛称を選手や応援に来た家族から募集し、十五日に周南市の

ホテル・サンルート徳山で開く同クラブの例会で発表する。二位から四位の選手次の通り。

男子②久保聖・田中健也（徳山ジュニア）③大木正信・藤永雄也（下松ジュニア）

松ジュニア）④石津品・出田俊平（徳山ジュニア）▽女子②岩本真季・中村桃花（徳山ジュニア）③水井瞳美・藤井華那（同）④浜田紗帆・藤永りさ（下松ジュニア）

山口新聞
2010.3.8朝刊



元気いっぱいプレーする児童
下松市恋ヶ浜緑地公園庭球場

ダブルスで児童 150人が腕前競う

徳山セントラルR
C杯ソフトテニス

第1回徳山セントラルロータリークラブ小学生ソフトテニス大会が7日、下松市恋ヶ浜緑地公園庭球場であった。同市や周南市の児童約150人がダブルスで腕前を競った。

青少年の心身の健全育成のため、徳山セントラルロータリークラブ（松田明会長、30人）が初めて開いた。初心者から全国大会出場経験者まで3、4ペア1組の予選を男子は10リーグ、女子は14リーグ戦った。決勝トーナメントは各リーグで2位まで入ったペアが出場し、児童は保護者からの声援を受けながら、懸命にボールを打ち返したり、プレーを決めるなどチームワークを生かしてプレーした。

山岡・藤井、藤川・板村組がV



優勝トロフィーや賞状を手にする男子の山岡瑞樹・藤井一輝組と女子の藤川優花・板村朋美組＝徳山セントラルロータリークラブ提供

ソフトテニス

◆徳山セントラルロータリークラブ小学生ソフトテニス大会（7日・下松市恋ヶ浜緑地公園庭球場）

【男子】①山岡瑞樹・藤井一輝組（下松ジュニア）②久保聖聖・田中健也（徳山ジュニア）③大木正信・藤永雄也（下松ジュニア）④石津品・出田俊平（徳山ジュニア）

【女子】①藤川優花・板村朋美組（下松ジュニア）②岩本真季・中村桃花（同）③水井瞳美・藤井華那（同）④浜田紗帆・藤永りさ（下松ジュニア）

◆周南地区ソフトテニス大会（6日・キンビレッジ周南庭球場）

▽A級 ①東ソー②徳山ク▽B級 ①永源ク一般②岐陽中男子B③岐陽中男子A、熊毛中男子A▽C級 ①岐陽中男子C②熊毛中男子C③桜田中女子B、下松ジュニアB

たまごチキンスポーツ